

スポーツ理学療法技能検定試験

* 2016年、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて始動したスポーツ理学療法技能検定試験では、合計名の仲間が検定に合格し認定者となっています。そのうち26名が実際に東京2020オリンピック・パラリンピック大会ポート競技にて医事部理学療法スタッフとして活動しました。この経験をレガシーとして若い理学療法士へ伝達していくことが大事な仕事だと考えています。**スポーツ理学療法へ興味がある若手スタッフが少しでも不安なく現場へ出られるよう技能検定試験に向けて研修会での事前学習**が出来るようになりました。

Part 1

第3回研修会「テーピングテクニック(足関節)と
応急処置(搬送・固定法)」

Part 2

第4回研修会「整形外科的検査と現場対応のシナリオ」

Part 3

スポーツ理学療法技能検定



ロードマップ

- 必ず、すべての研修会に参加する必要があります。(検定のみ参加もOK)
- すべての研修に参加、研修1、2のどちらかのみ参加でもOK

パターン1 研修1 → 研修2 → 検定

パターン2 研修1または研修2 → 検定

パターン3 検定のみ



- * スポーツ現場で活動する際に理学療法士などメディカルスタッフに求められている知識・技術を習得するためのカリキュラム!
- * 研修と検定試験の**3部構成**となっています。
- * **検定試験のみの受験も大歓迎。**
- * 自信のない分野を事前に講師、アシスタントが丁寧に指導します。

具体的な内容

搬送法

- ①一人搬送法
- ②二人搬送法
- ③バックボードやスパインボードを使用した搬送法

テーピング

ホワイトテープで固定
3分間で実施

検定内容

固定法

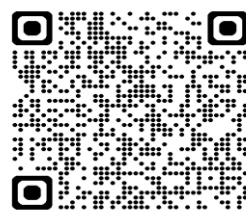
上下肢骨折時の固定法
(添木や三角巾の使用)

シナリオテスト

- 指定された疾患に対して
- ①外傷の特定
 - ②適切な処置
 - ③その後の対応についての説明

* 第3回、第4回研修会および技能検定3つの共通申し込みフォームとなっております。

申し込みフォームはこちらから⇒ ⇒



2024年度【後期日程】 会場：スポーツ総合センター（上尾）

・研修1 (テーピング+搬送・固定法)：11月17日(日)

・研修2 (整形外科的検査法+現場対応シナリオ)：12月15日(日)

・技能検定試験：1月12日(日)